



## 松本山雅FC

### スタジアムトイレに生理用品の設置と生理への理解 1/2

子どもたちの生理の貧困・生理に対する知識が浅いという課題があり、REDBOX JAPAN様にご協力いただき、まずは生理についての理解を深めてもらおうと、松本山雅のレディースU-15や地域の女子選手に向けて、フェムケアに関する講習(Feminine(女性の)とケア(Care)をかけあわせた用語)を行いました。性別問わず理解を深めてもらいたいと考え地域の皆様に向けて、オンラインで講習を配信しました。試合の有無に関わらず、スタジアムトイレに生理用品を設置しています。



活動場所 サンプロアルウィン(スタジアム)



協働者

NPO、住民

協働者名

REDBOX JAPAN、松本山雅FCレディースU-15選手、TOYBOX(施設管理者)



協働者の声

REDBOX JAPAN/木戸 彩 氏



生理用品をスタジアムに設置する取り組みは女性サポーターへの理解から英国のセルティックFCで実施されましたが、日本のサッカー界では松本山雅が初めてです。若い年代の選手たちへ正しい生理の知識を伝えること、クラブが主体となり生理に対してオープンな環境をつくること女性がスポーツの発展につながればと思います。



活動詳細情報

1

[公式サイト①](#)

2

[公式サイト②](#)



カテゴリ(SDGs)/取り組みテーマ





松本山雅FC

## スタジアムトイレに生理用品の設置と生理への理解 2/2

### Story

「生理の貧困」という言葉を新聞やSNSで目にし、身近に感じていたものの、実際クラブとしてどんなことができるのか模索しているところでありました。そんな中で、クラブのホームタウン活動を通して、REDBOXJAPANの方と出会いました。「REDBOXJAPAN」とは、学校に無料の生理用品を詰めた赤いボックスを提供することで、生理中の若者を支援することを目的としたイギリス発祥のチャリティー団体の日本支部になります。生理に関する様々なお話をお伺いし、生理についての理解が不十分で生理用品を使用しない、また使用した生理用品を水に流してしまい環境問題になっていると



いうことを知り、大変驚きました。

REDBOXJAPANと打ち合わせを重ね、松本山雅FCレディースU-15や他のチームの女子選手に向けて、生理に関する基礎知識や体のケア・生理用品の使い方等についてご講演いただきました。また、講演の様子を一般の方向けにオンライン配信しました。

講演を聞いた選手たちから「これからもっと自分の体を知り、自分の体を大切にしたいと思う」という感想がありました。

講演会の他に、スタジアム内のトイレに生理用品を設置することにも取り組みました。REDBOXJAPANの方と初めてお話した時に「トイレトーパーのように当たり前に生理用品がトイレにある習慣を作り、誰でも自由に使用することができたら」「生理用品の設置を通して女性の活躍を応援したい」という言葉がずっと胸に残り、実施したいと強く思っていました。今回環境整備が実現できて本当によかったです。



また、松本市の教育長を訪ね、この取り組みについてお話すると、とても良い取り組みなので、市内の他の施設でも取り入れていけたらと、うれしいお話をいただきました。

シャレンアウォーズをきっかけにこの取り組みが他クラブに、また地域に広がっていくことを願っています。